

## 議 事 録

議 題	令和5年度 東京都管工事工業協同組合、三多摩管工事協同組合との意見交換会	
日 時	令和5年12月19日(火)13:30～15:00	
場 所	東京都庁第二本庁舎 13階 局議室	
出席者	■東京都管工事工業協同組合	4名
	◆三多摩管工事協同組合	6名
	□東京都住宅政策本部	8名
議 事 内 容		
<p>1 挨拶・自己紹介</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 入札状況・年間発注予定について</p> <p>□ 令和5年度の都営住宅設備工事は、24件の入札を実施、年度末までに約40件の発注を予定している。</p> <p>(2) 週休2日制について</p> <p>□ 建設業では、災害時における復旧及び復興の事業を除き、時間外労働の上限規制が原則通りに適用される。設備工事の実施に関して、週休2日制工事についてご意見をいただきたい。</p> <p>■ 週休2日工事を行ったことがあるが、基本的には建築・機械・電気とも現場が休むので問題ない。</p> <p>◆ 週休2日制については、働く人は賛成している。現場自体は、建電機一緒に休めば問題ないと思われる。</p> <p>□ 4月以降法施行もあるので、実施していく中で何か問題あれば来年度もご意見いただきたい。来年度契約の案件から週休2日制が原則となる。</p> <p>◆ 週の工事日数6日が5日になるので、工期も6/5に増えて、その分諸経費も増えるのか。</p> <p>□ 公共工事なので土日休日の週5日が原則ではあるが、週休2日制の工事は最新の工期算定プログラムで算定することで適切に設定していく。</p> <p>◆ 現状はどれも土曜作業しても工期ギリギリであるので、もともとの工期が足りないと考えている。土日休みであれば、一日分の追加だけでは足りない。</p> <p>□ モデル工事では問題なかったが、来年度、実施して問題あれば対応していくのでご意見いただきたい。</p> <p>(3) 書類削減等生産性向上への取組について</p> <p>◆ 工事書類のデジタル化が省力化に直結するわけではない。デジタル化するためにも労力が必要である。工事書類の削減が重要となる。工事書類などを少しでも減らしてほしい。</p> <p>□ 書類自体の削減について、住宅独自の様式を減らせるかは昨年度検討したが、都の統一書式であったり必要な確認が行えない等の理由で難しかった。まずはデジタル化をすることで少しでも労力は減らせるため進めさせていただいた。</p> <p>工事写真も削減を検討したが、工事の確認や内部監査のため難しい状況だった。問題認識はしているので、まずは第一歩としてデジタル化を進め、書類自体の削減の検討は、今後都庁全体で進めさせていただきたい。</p>		

- 検査の時にもコピーしなくとも、PC1 台持ってくればできるようになるのか。
- 財務局検査は検査員に申入れする。本部検査は要望強いようであれば、内部で調整を行う。
- デジタル化については賛成である。提出が楽になる。
- ASPは資料のフォーマットが確立されているのか。フォーマット化されていると今までのように独自の書類が使えなくなることになるのではないか。
- 書類はASP上に自由に添付できる。近いうちに導入できるよう調整である。

#### (4) 工事現場における遠隔臨場について

- 3年間の遠隔臨場の試行が終了したので、当本部でも国と同じレベルで本格実施を行う。実施しながら、課題を随時見つけていくことと思うが、より良いやり方で進めていきたい。現状、検査員検査については難しいが、それ以外の様々な場面で使ってほしい。
- 検査は無理でも、現場定例会議など一部でも遠隔で行ってほしい。
- 定例会議などは区の工事でも行える。満水試験に関しても現場に機器を持って行き、遠隔で見ただけだとありがたい。
- 現場定例会の全体会は問題なくできたが、分科会では隣の声を拾ってしまい、狭い部屋ではうまく出来ないなどの問題がわかった。その他、満水試験などは問題なく行えた。
- 今年建築・電気・機械の各工種で試行して、その結果を踏まえ実施要領案を作成した。その中に遠隔臨場に適した工事項目の指標を表す適応性一覧を作ったので、そちらを確認しながら実施してほしい。まずは、打合せなど簡単なところからで構わないので、積極的にやってほしい。
- ◆ この取組みはぜひやってほしい。役所まで往復する回数を考えると遠隔臨場の機会を増やしてほしい。
- ◆ 郊外で実施する際、電波状況などに不安がある。  
また、現場施工管理に向いていて、高齢者も使いやすい機器などが出てくるとありがたい。
- 以前、とある現場で、足場・ネットがかかっており、建物の奥では電波が届かなくなかなかないケースがあった。ポケット Wi-Fi を足場にぶら下げてテザリングで中継器とし解決できた。まだ、実施してみないとわからないこともあるため、実施しながらノウハウを蓄積して展開していく。
- 公社も使えるようにしてほしい。
- 公社でもシステム上できるはずだが、再度確認する。

#### (5) その他

- 半導体不足や物価高騰など資材調達への影響について伺いたい。
- ◆ 機材の納期遅延は、最近概ね解消傾向だが、一部納期遅れは続いており、価格上昇もある。増圧ポンプ類は未だ納期が定まらない。
- 今後、我々としても情報収集し共有するが、リアルタイムの現場情報はなかなかつかめないのので、引き続き情報提供いただきたい。
- インフレスライド等の適用も市場の価格動向に合わせて 1 回だけでなく、適宜対応してほしい。
- 一部の材料で、積算の単価が実勢価格と合っていない。
- ◆ インフレスライドは落札率がかけられ金額が削られるので、実際の上昇分が反映されていないことから、落札率を考慮してほしい。
- インフレスライドについては、単価の見直しは適宜行っている。本部でも年単位の改訂を増やす等の対応を行っている。一部の材料単価については確認する。
- 近年、技術者の採用が難しいという話を伺っているが、技術者不足の対応について伺いたい。

都としては、教育庁に確認し、都立工業高校の校長が集まる機会があることがわかったのでその場に情報提供することや職業訓練校と何かできないか検討している。

◆ 当組合は職業訓練校からのインターンシップ受入れも行っているが、訓練校卒業生の管工事業就労促進には至っていない。

■ 近年、配管工になる若者は少ない。労務単価などの引き上げ含め検討してほしい。

引き続き、検討させてほしい。

BIMについて伺いたい。

◆ 中小事業者にとって言葉自体を知らない人が多く、その概念を説明するところから始めなければならない状況である。

ASP や遠隔臨場含め、導入を進めていくので、その際は業界団体に周知していきたい。工事写真、書類削減については、ご期待に添えるかは分からないが、DX や効率化も含め検討させてほしい。単価も含め、すぐに回答できない内容も多いが、検討させていただきたい。